

未来の水環境のために
Think our water

令和8年6月

No.42



ふくちやま 上下水道だより

Fukuchiyama city public Water and Sewage corporation

福知山終末処理場

汚泥有効利用施設

上空写真

福知山終末処理場

竣工式を挙行

令和8年3月17日（火）に福知山終末処理場内にて、関係者約100名に出席いただき、汚泥有効利用施設の竣工式を執り行いました。



施設の概要

平成29年度から基本構想や基本計画の策定に取り組み、令和3年度に事業着手し、令和8年3月に汚泥受入棟、消化槽、汚泥処理棟、固形燃料化設備等からなる汚泥有効利用施設が完成しました。総事業費は約65億4,600万円。

本施設では、市内全域の下水汚泥（※）を持続可能な「廃棄物系バイオマス資源」として、全量を福知山終末処理場に集約し、リサイクル率100%で固形燃料に生成した後、火力発電所等の石炭代替燃料として売却します。また、本施設での稼働により、温室効果ガス（CO₂）排出量の削減も見込んでいます。

※下水汚泥とは、下水処理場で汚水（家庭や工場からの排水）を浄化する過程で発生する泥状の物質のこと。



「下水汚泥固形燃料の愛称」を発表！

皆さまの投票により決定した、福知山終末処理場 汚泥有効利用施設で生成する「下水汚泥固形燃料の愛称」を竣工式にて発表しました。

〈愛称〉 **ふくちっ固** 

〈応募者の愛称に込めた思いやイメージ〉

福知山市生まれの下水汚泥の固形燃料



「ふくちっ固」って、
いい響きだね！



▲発表の様子

汚泥有効利用施設が竣工

施設見学会を開催

3月21日（土）、22日（日）の2日間、汚泥有効利用施設の見学会を開催しました。見学会には、地元自治会の皆さま、参加を希望された市民の皆さま、延べ74名が参加。本施設で生成する固形燃料の生成方法等の説明や各施設の見学をしていただきました。



▲乾燥機を見学する様子



▲汚泥受入棟内を見学する様子



やっとお披露目できて嬉しいよ！
熱心に聞いてくれてありがとう！

参加された方の声

- ・ 各施設の説明を聞いて下水道施設の重要さに気が付きました。
- ・ 汚泥を利用することによる温室効果ガスの削減効果が大きいと実感しました。

番外編 ～夜の汚泥有効利用施設～



夜景も幻想的で素敵だね！



閘下水道課施設係（TEL 23-2086 FAX 22-6540）

令和8年4月～

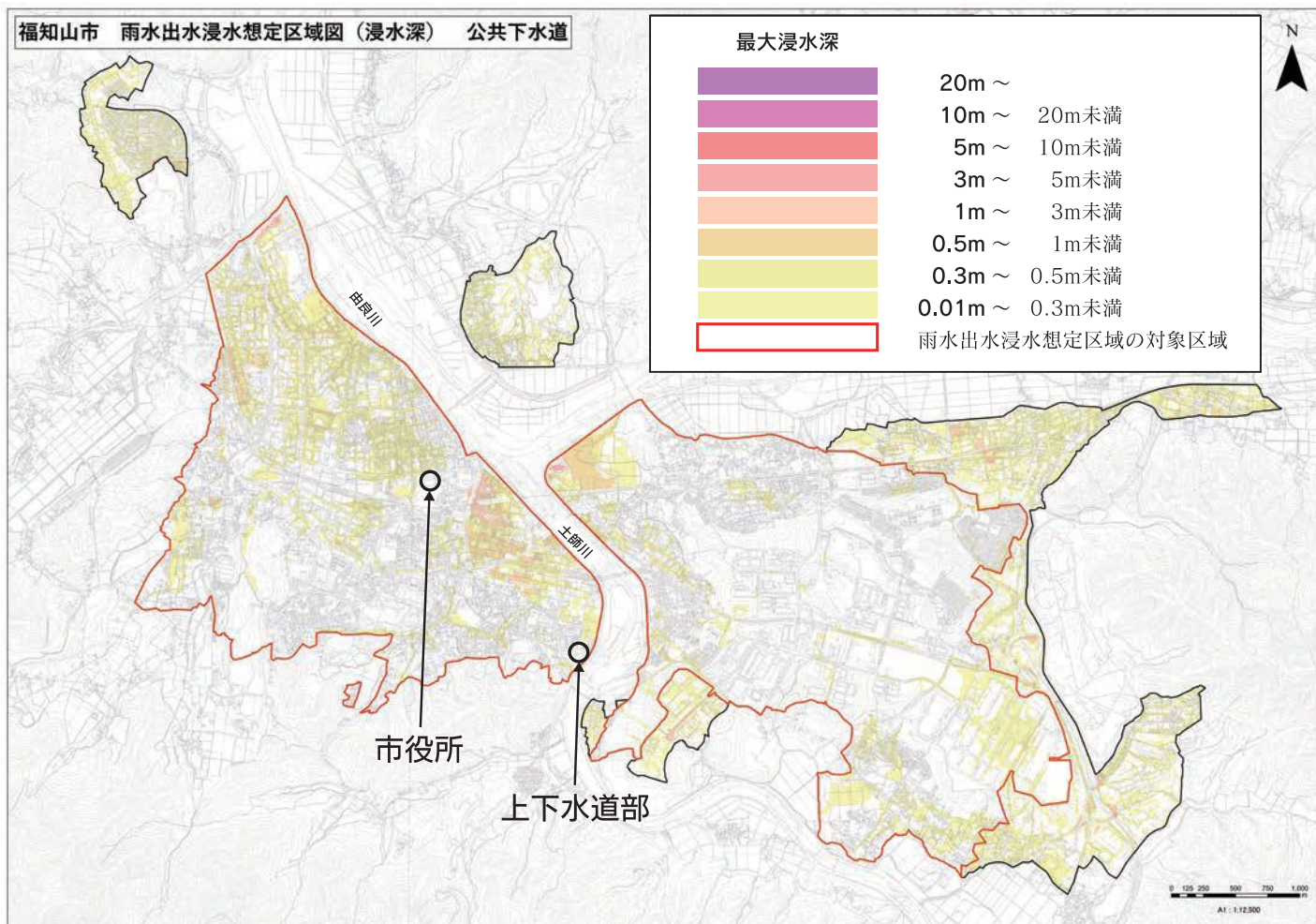
「雨水出水(内水) 浸水想定区域」を指定しました

河川の洪水に比べ発生頻度が高く、浸水発生までの時間が短いとされる内水による浸水リスクの危険性を明示することで、迅速な避難行動と被害の軽減につなげることを目的に雨水出水(内水) 浸水想定区域を指定し、区域図を作成しました。

お住まいの地域における浸水の危険性をご確認いただき、事前の防災・減災対策にご活用ください。



詳細はこちらから

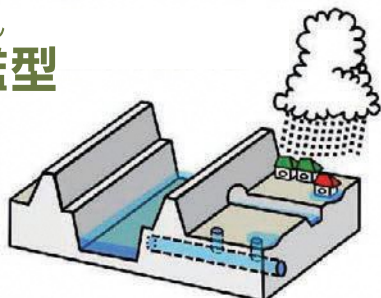


※雨水出水(内水) 浸水想定区域とは

想定される最大規模の降雨(1時間降雨量:130mm)により、下水道等の排水施設で雨水が処理できなくなった場合(内水氾濫)に浸水が想定される区域のことです。

内水氾濫の種類 ～発生メカニズムの違い～

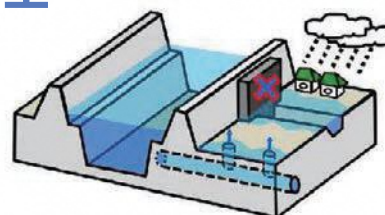
はんらん
氾濫型



短時間に大雨が降ること、水路等の排水が追いつかずに雨水が溢れる

たんすい
湛水型

※国土交通省資料を基に加工



放流先の河川等の水位が上がることで、排水できなくなった雨水が溢れる

問 下水道課計画係 (TEL 23-2080 FAX 22-6540)

令和 8 年度 福知山市上下水道事業予算



予算概要はこちらから

水道事業

第二次福知山市上水道事業等包括的民間委託により経営の効率化を図るとともに、機械や電気設備、管路の耐震管への更新などにより、安心して安全な水道水の供給に努めます。



給水戸数 3万7,220戸
(+170戸)

給水量 871万8,000m³
(-10万4,000m³)

※()内は令和7年度予算数値との比較

施設を運営するための収入と支出

(税込み)

収入	23億2,867万円 (-740万円)
うち水道料金	17億6,793万円 (-1,245万円)
支出(委託料など)	23億 383万円 (+3,134万円)

※()内は令和7年度予算数値との比較

施設を整備するための収入と支出

(税込み)

収入(補助金など)	11億4,967万円 (-1億2,756万円)
支出(工事費など)	19億1,047万円 (9,184万円)

※不足分については、水道事業内で蓄えられた資金などで補います。

※()内は令和7年度予算数値との比較

下水道事業

施設の適切な維持管理や計画的な改築更新のほか、防災・減災対策として浸水被害の軽減、地震対策、マンホールトイレの設置などに取り組みます。



処理戸数 3万5,760戸
(+170戸)

処理水量 1,887万9,700m³
(-1万4,700m³)

※()内は令和7年度予算数値との比較

施設を運営するための収入と支出

(税込み)

収入	49億2,518万円 (+2億4,214万円)
うち下水道使用料	20億 335万円 (-682万円)
支出(委託料など)	49億3,480万円 (+3億5,903万円)

※()内は令和7年度予算数値との比較

施設を整備するための収入と支出

(税込み)

収入(補助金など)	25億 809万円 (+1億9,703万円)
支出(工事費など)	39億4,380万円 (+2億 797万円)

※不足分については、下水道事業内で蓄えられた資金などで補います。

※()内は令和7年度予算数値との比較

水道預かり保証金を返還します

本市では、旧市内の上水道地域において、水道契約時に基本料金の2か月分を水道預かり保証金として預かり、閉栓時に返還していましたが、平成10年3月31日にこの制度が条例改正により廃止となって以降、お預かりしていた保証金の返還を順次行っています。

まだ保証金の返還を受けていないと思われる方はお問い合わせください（対象地域などは市HPに掲載しています。旧三町（三和町・夜久野町・大江町）地域は該当ありません。）。

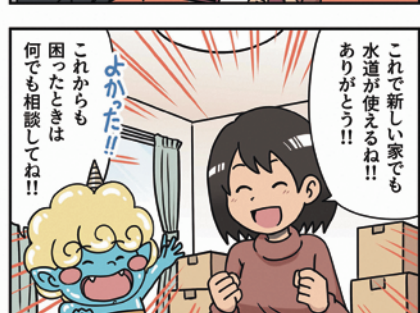
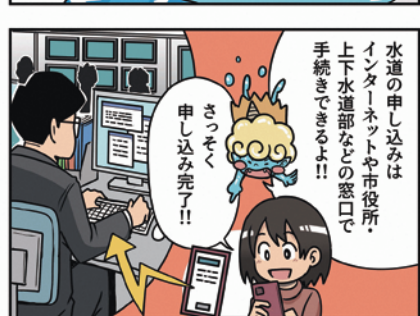
返還対象となる方等は、次のとおりです。

- (1) 平成10年3月31日以前に水道契約をした方で、保証金の返還を受けていない方。
- (2) 区域は旧上水道区域（旧福知山の一部）
- (3) 上記（1）の方が亡くなっておられる場合はその相続人
- (4) 保証金額は1件あたり約60～1,600円程度で、水道契約時期等によって異なります。
- (5) 返還の申出期限 令和12年3月31日

なお、電話による返還手続きは行っていないので、口座番号などの確認や、ATMへの誘導など不審な行為には十分ご注意ください。

問 経営総務課（TEL 22-6503 FAX 22-6555）

マンガで楽しく学ぶ水道事業!!



令和8年度 第1回 経営審議会を開催しました

4月23日に第1回経営審議会を開催し、令和8年度の上下水道事業について委員の皆さまに報告しました。

本市を取り巻く厳しい経営状況を報告するとともに、経営見通しについて様々な質問や意見をいただきました。委員の皆さまからいただいた貴重な意見を踏まえ、将来にわたり安定したサービスを維持できるよう努めてまいります。

市ホームページに資料や議事録を掲載していますので、是非ご覧ください。

問 経営総務課（TEL 22-6503 FAX 22-6555）



資料・議事録はこちらから



地域と共生し
水と環境の循環を守り
暮らしや産業を支えます。

ウォーターサービス
きほく
WATER SERVICE KIHOKU

福知山市上下水道お客様センター
福知山市字堀(水内)945[福知山市上下水道部内]

＼くらしにいいね。／

ITAMI

伊丹産業株式会社

都市ガス
米穀販売

でんき
モバイル

福知山都市ガス株式会社
福知山市末広町1丁目1-1
TEL：0773-24-1500

福知山市上下水道部

水道・下水道事業についてのご意見やご要望をお待ちしています。

■ 経営総務課 0773-22-6503
 ■ 水道課 0773-22-6502
 ■ 下水道課 0773-23-2085
 ■ FAX 0773-22-6555
 Eメール：w-soumu@city.fukuchiyama.lg.jp

水道利用に関する申込は以下の二次元コードから



開栓



閉栓



使用事項変更



上下水道部HP